

親と子で読む学年だよ

3年 No.21 R2. 1. 6

学年目標「誰からも応援される人になろう！」

～素 敵 な 人 に な る う～

～卒業式を感動の涙でいっぱいになろう～

【2020年がスタートしました・・・！】

新しい年。2020年をどのように迎えましたか？

「いよいよ勝負の年」ということで気を引き締めた人も多いのではないかと思います。お正月ぐらいいは受検のことは忘れたということでのんびり過ごした人もいるでしょう。いずれにしても、やらなければならない時期になりましたね。

3学期は51日と登校する日数が非常に短く、私立高受検まであと21日、公立高受検まであと40日、卒業式まであと50日です。（これは、あくまでも三中に登校する日数です。）

この日にちを短いと思うか長いと思うかはそれぞれの考え方次第でいいかと思いますが、この間に「何ができて」「何をしなければいけないか」そして「何をしなければいけないか」など自分のやるべきことを整理する作業は誰でも共通してやらなければいけないことだと思います。そしてその整理したものをどのように実行していくかという計画も立てなければいけませんね。「既にそんなことはしてるよ」「先生、そんなに心配しないでよ」「ちゃんとやってるから大丈夫だよ」という声が聞こえてきそうですが、先生方は心配症なので一応言っておきますね・・・。とにかく時間を無駄にせず、「もうヤルしかない！」という強い意志をもって頑張ってもらいと思います。

受検というのは最終的な場面（筆記試験・面接試験など）では自分一人で戦わなくてなりません。しかしそこに至るまでの準備段階は、ひとりぼっちではありません。学年やクラスの仲間がそこにいます。今まで、日常生活や行事などで3年生全体の絆が深まってきているのは確かです。受検に立ち向かえるような環境づくりをして、苦しいときこそみんなで支え合って、それぞれの壁を乗り越えていきましょう。何度も言いますが**「受検は団体戦」**なのです。

特にそれを痛感する時期は、私立の受検が終わってからです。私立高単願の生徒は受検が終わって「ホッ」として、「終わったから、もう勉強はいいや。」と思ってしまいがちです。でも、この時期に、公立高校を受検する生徒は必死にやらなければならないのです。更に、授業では教科書の内容も終わり、受検対策としてプリントや問題をたくさん解く教科が増えてきます。そんなときに一人でもふざけたり、やる気がない生徒がいたら・・・。想像しただけでもわかりますよね。是非、互いを思いやり、最後の一人の進路が決まるまで全員で戦って勝利をつかみ取ってください。頑張れ3年生！！

【新年の抱負・・・！】

平成31年の4月から、三中の最上級生として学校のリーダー・手本となり頑張ってきた3年生の皆さんですが、個人的には受検に向け、卒業に向け、そして令和2年の4月からの新しい環境に向けて不安な気持ちや期待が入り交じっていると思います。新年を迎えてどんな抱負をもちましたか？

今日の始業式で学年を代表して3年4組の佐野琉晟くんが全校生徒の前で抱負を述べました。自分の抱負と照らし合わせてください。

3学期の抱負 3年4組 佐野琉晟

僕たち3年生は今年受検を控えています。その受検に失敗しないためには、勉強をしなければいけません。勉強はとても辛いですが、志望校に合格した自分の姿を想像して、勉強を続けていきたいと思います。私立高校入試まであと1ヶ月、公立高校入試まであと2ヶ月です。悔いを残さないように1日1日を大切にしていきたいです。

そして、卒業式を3年生全員が笑顔で、お世話になったこの三中进行卒業できるように成功させたいです。

